

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!

あげたて! NEWS

夜 空に広がる大輪の花 第21回あげお花火大会

7月30日、荒川河川敷で上尾の夏の風物詩として親しまれている「第21回あげお花火大会」が行われ、16万2千人の観客が訪れました。

打ち上げ総数は県内最大級の約1万発。100発以上の尺玉の他、スターマインや音楽花火もあり、最後は直径約60センチで開花した。



1・2・3夜空いっぱいに広がる大輪の花 4上尾商工会議所青年部「2016フレッシュあげお」の菰島 眸さん(左)と福島 彩摘さん



4



3



1



選手の指導のもと白熱する試合

**楽しみながら
体力向上**
子どもの体力向上と地域連携事業「バレーボール教室」上尾メディックスの選手から学ぼう

7月26日、上尾市民体育館で、上尾メディックスの選手による「バレーボール教室」が行われ、市内中学校の女子バレーボール部員16人が参加しました。この教室は、選手との交流を通じ、体を動かすことの楽しさを感じながら体力の向上を目指すものです。各校ごとに選手が専属でコーチし、生徒たちはプロ選手からのアドバイスに真剣に耳を傾けていました。各校対戦の練習試合では、学んだことを生かし、白熱した試合が繰り広げられました。



堂々と質問する子ども議員

小学生が 堂々と質問 第26回あげお子ども議会

8月3日、上尾市議会議場で「第26回あげお子ども議会」が行われました。これは、市の未来を担う子どもたちに市政への関心を深めてもらおうと毎年開催しているものです。市内の各小学校を代表した22人の6年生は、事前学習会やリハーサルで議会の仕組みや提案の仕方を学びました。本会議では日頃感じている疑問や要望を、堂々と質問しました。「議場に入り緊張したけれど勉強になった」と、子どもたちの表情は達成感に満ちていました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。